



佐賀市立小中一貫校富士校小学部 学校だより
かがやけ！！富士っ子！！
ひとりひとりが輝く 富士っ子をめざして

【第8号】

令和8年2月6日発行
文責 校長 久芳 信之
TEL 0952-63-0013

☆心の中のオニを追いはらおう 節分の話☆

1月29日の昼会で、節分を迎えるにあたって次のような話をしたので、紹介します。

2月3日は節分ですね。この日を過ぎると季節は「春」となります。まだまだ寒い日が続きますが、春はもうそこまで来ているのですね。

さて、今日は、節分になくてもならないオニのお話をします。オニには、赤オニ、青オニ、黄オニ、緑オニ、黒オニという、5人（種類）のオニがいます。

赤オニは、わがままオニです。自分だけいい思いをしたいという心を持っています。

青オニは、イライラオニです。お友達に怒ったり、意地悪したりします。

黄オニは、ふらふらオニです。お勉強中に他のことをしてしまいます。

緑オニは、なまけオニです。めんどくさいなとすぐにサボってしまいます。

黒オニは、いじわる鬼です。人のせいにしちゃえとずるいことを考えています。

これらのオニはどこにいると思いますか。先生は、人の心の中にいると思います。

豆をまくときは、ただ投げるだけではなく、自分の中の「わがまま」や「なまけ心」を追い払うつもりで、「オニは外!」と力いっぱい唱えてください。

☆ジョギング大会 がんばりました☆

1月23日（金）朝に、ジョギング大会を行いました。

上学年は、5分間、下学年は、3分間という一定の時間走り続ける「持久走」に取り組む活動を通して、生涯に渡って運動に親しみ健康な生活を送るための素地をつくることを目的に行いました。

今年は、運動場だけでなく、学校の敷地内を周回するコースで行いました。

どの子ども、前回の自分の記録よりも少しでも超えられるように一生懸命頑張りました。

☆子どもへのかかわり方 「大人の伴奏支援（問いかけ）」とは☆

佐賀市では、子どもの well-being の実現という最上位目標のもと、子どもの「主体性を伸ばすために「自律」「尊重」「創造」の3つの力を育むことに取り組んでいます。

「自律」とは、自分で考え、自分で決めて、自分で動き出す力

「尊重」とは、対立やジレンマを乗り越え、合意形成する力

「創造」とは多様な人々との協働を通して、新しい価値を生み出す力のことです。

とくに、「尊重」では、大人の子どものかかわり方が大切になってきます。

子どもがトラブルや悩みを抱えたとき、大人が答えを教えず、子ども自身が対立やジレンマを乗り越え、合意形成する力を育めるように、次のようなかかわり方をします。

詳しくは、佐賀市HP「佐賀市学校教育ビジョン」（右上のQRコードよりアクセスできます）をご覧ください。



大人の伴走支援（問いかけ）



どうしたの？

① 子どもの思いを聞いて、行動・感情を受け止めます。



あなたは どうしたい？

② 子どもの意思を尊重しながら、子どもが納得できる部分を探し、自己決定を促します。



私に何かできることはある？

③ 子どもの自己決定を成功体験につなげる後押しをします。

☆11、12月のお誕生日給食☆

11月のお誕生日給食が11月19日(水)にありました。5年生1名、6年生2名の子どもたちが給食をもって校長室に来てくれました。

また、12月のお誕生日給食が12月17日(水)にありました。1年生1名、5年生2名、6年生2名のあわせて5名(当日1名欠席)の子どもたちが給食をもって校長室に来てくれました。

11月と12月生まれの皆さん、お誕生日おめでとうございます。

☆テーブルマナー給食 6年生☆

12月24日(水)、6年生は、ふれあいホールでテーブルマナー給食をいただきました。卒業を間近に控えた6年生の小学校生活でのクラスの思い出作りの一つとして、給食センターが毎年、2学期の終業式の日を実施しています。

フォークとナイフを使ってステーキを食べるという学校給食ではなかなか経験できない貴重な体験でした。

